



株式会社エナリス (6079)

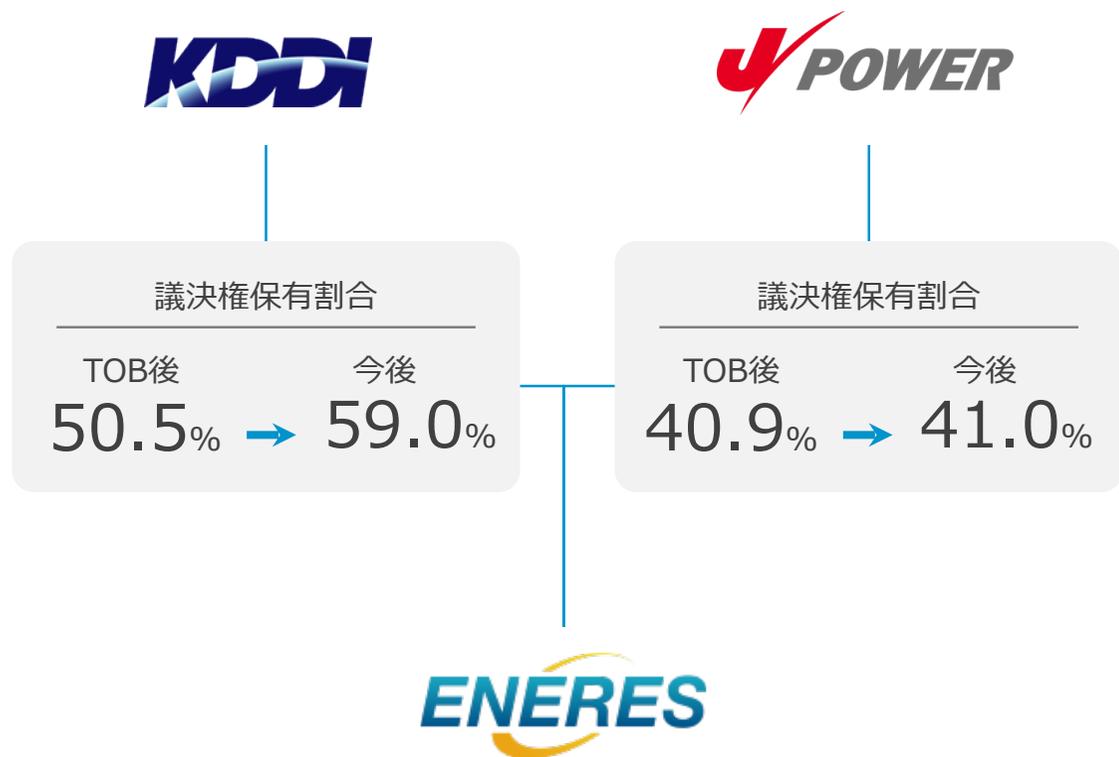
2018年12月期 決算説明会資料

2019.2.26

- 本資料は、当社の事業および業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまとっています。
- すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。
- 当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、2019年2月26日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではございません。

当社株式の上場廃止見込みについて

当社株式は、KDDI株式会社及び電源開発株式会社からのTOBにより、2019年3月13日に上場廃止の見込み。



今後のスケジュール

整理銘柄指定日	2019年2月13日
当社株式の最終売買日(予定)	2019年3月12日
当社株式の上場廃止日(予定)	2019年3月13日
当社株式併合の効力発生日(予定)	2019年3月16日

1. 2018年12月期 決算概要	P. 5
2. 今後の成長に向けて	P.16
Appendix.サービス区分	P.24



1. 2018年12月期 決算概要

売上高は会社計画を達成したものの、利益面については、スポット市場価格の予想外の高騰等による売上原価の増加により、計画を大幅未達。

前年・予想との比較

(百万円)

科目	2017/12期	2018/12期					
	実績	期初予想	修正予想 2018.11.06	実績	前期比	期初予想比	修正予想比
売上高	53,402	63,000	77,900	77,417	+45.0%	+22.9%	▲0.6%
売上総利益	4,078	5,000	-	3,848	▲5.6%	▲23.0%	-
売上比 (%)	7.6%	7.9%	-	5.0%	▲2.6pt	▲2.9pt	-
営業利益	1,079	1,200	600	328	▲69.5%	▲72.6%	▲45.2%
売上比 (%)	2.0%	1.9%	0.8%	0.4%	▲1.6pt	▲1.5pt	▲0.4pt
経常利益	834	1,100	500	249	▲70.1%	▲77.3%	▲50.1%
売上比 (%)	1.6%	1.7%	0.6%	0.3%	▲1.3pt	▲1.4pt	▲0.3pt
親会社株主に 帰属する当期純利益	925	850	150	33	▲96.5%	▲96.1%	▲77.6%
売上比 (%)	1.7%	1.3%	0.2%	0.0%	▲1.7pt	▲1.3pt	▲0.2pt

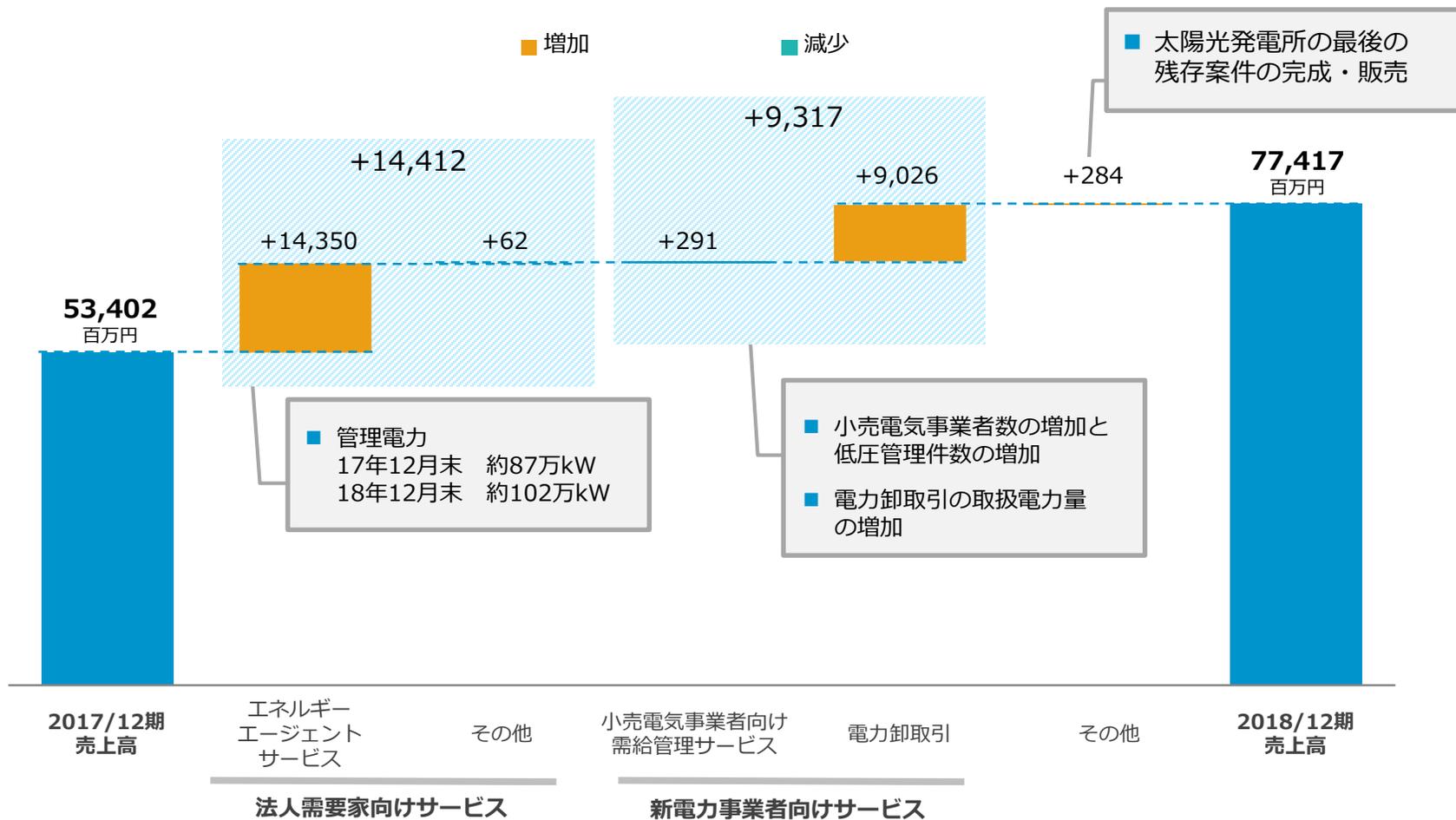
法人需要家向け、新電力事業者向けともに、順調に売上高を拡大。
電力調達単価の想定外の高騰で調達原価が大幅に増加し、
売上総利益率は、法人需要家向けで大幅に低下。

前年・予想との比較

(百万円)

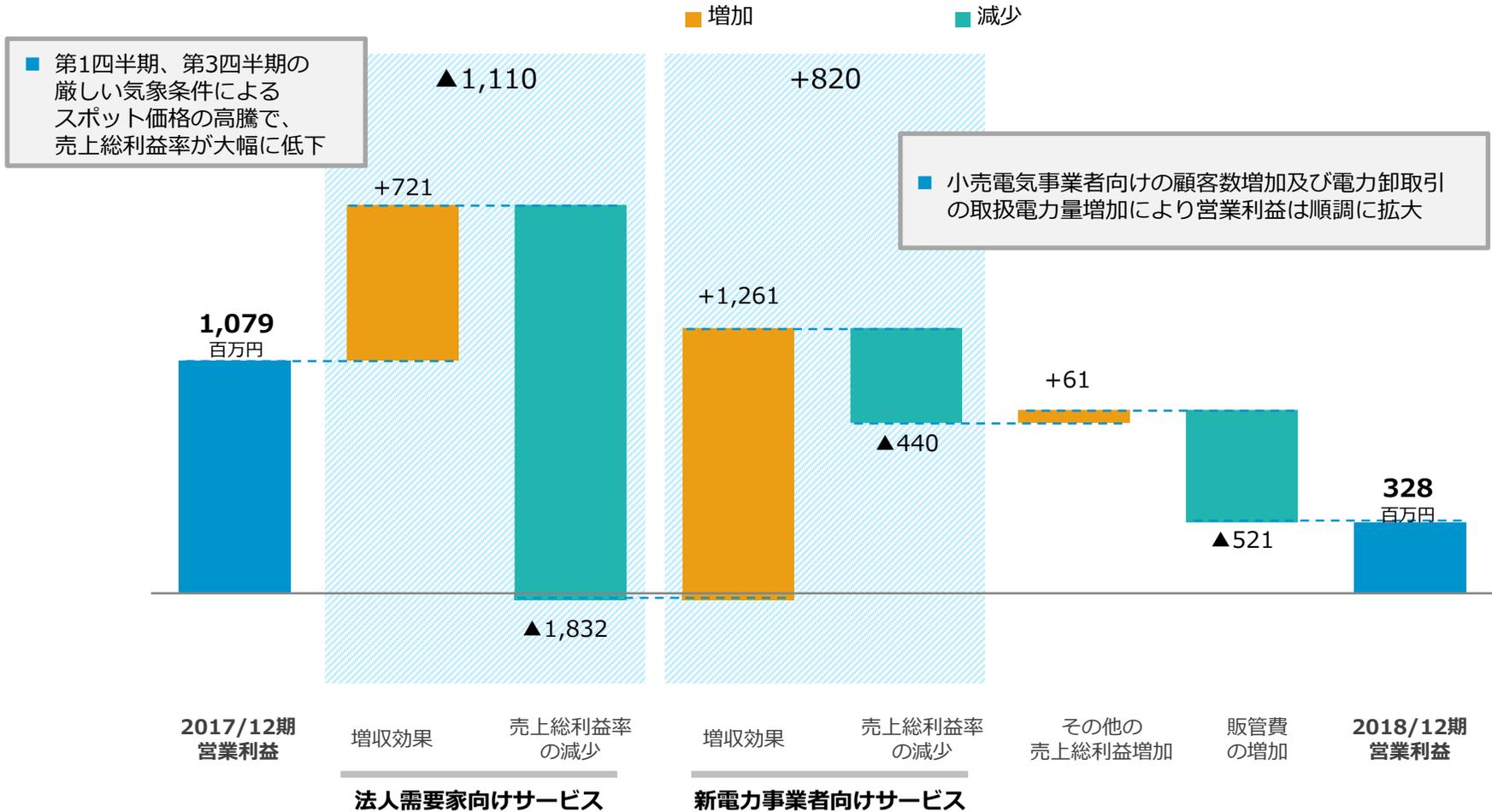
顧客区分別サービス	2017/12期	2018/12期			
	実績	期初予想	実績	前期比	期初予想比
法人需要家向けサービス	37,259	46,750	51,671	+38.7%	+10.5%
売上総利益率 (%)	5.0%	5.4%	1.5%	▲3.5pt	▲3.9pt
エネルギーエージェントサービス	37,230	46,070	51,580	+38.5%	+12.0%
売上比 (%)	99.9%	98.5%	99.8%	▲0.1pt	+1.3%
その他	28	680	91	+214.8%	▲86.6%
売上比 (%)	0.1%	1.5%	0.2%	+0.2pt	▲1.3pt
新電力事業者向けサービス	16,062	15,866	25,380	+58.0%	+60.0%
売上総利益率 (%)	13.5%	14.8%	11.8%	▲1.7pt	▲3.0pt
小売電気事業者向け需給管理サービス	1,140	1,321	1,431	+25.5%	+8.4%
売上比 (%)	7.1%	8.3%	5.6%	▲1.5pt	▲2.7pt
電力卸取引	14,922	14,545	23,948	+60.5%	+64.7%
売上比 (%)	92.9%	91.7%	94.4%	+1.5pt	+2.7pt
その他	80	384	365	+352.4%	▲4.9%
売上総利益率 (%)	48.8%	29.7%	27.5%	▲21.3pt	▲2.2pt

エネルギーエージェントサービスの管理電力の拡大、小売電力事業者向け管理サービスの顧客数の増加、および電力卸取引での取扱電力量の増加により、45%増収を達成。



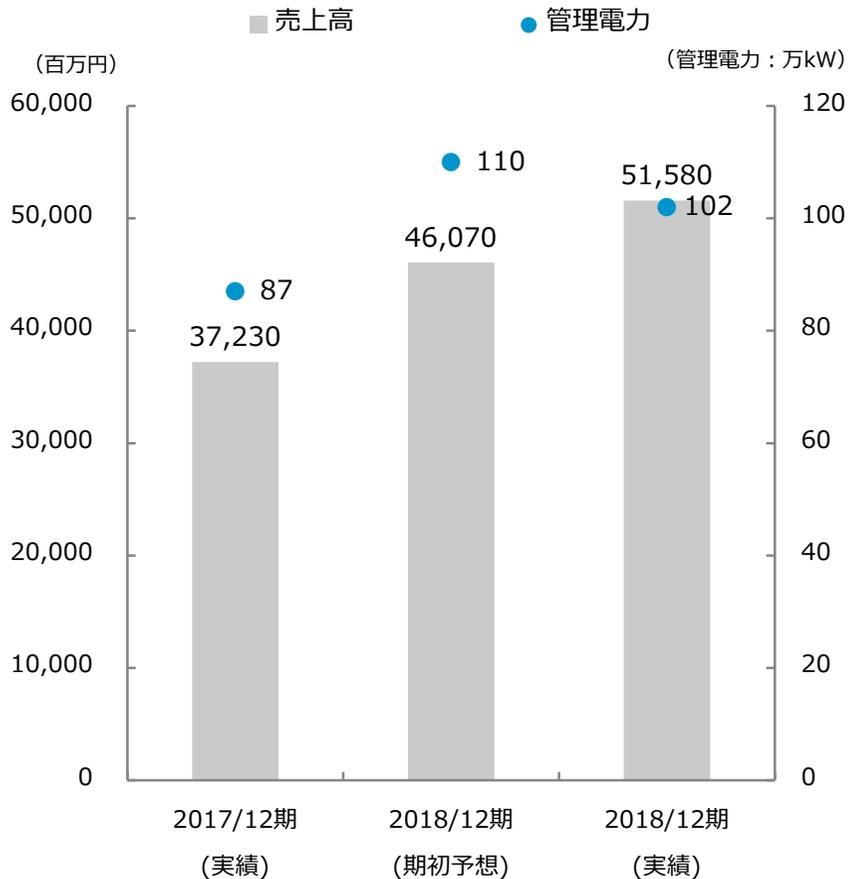
営業利益の増減要因分析

新電力事業者向けサービスは増収効果により増益を達成したが、法人需要家向けサービスは電力調達単価の想定を上回る高騰等によりコスト増と、人員・体制強化や代理店手数料等の販管費増により、大幅減益。



管理電力は想定を若干下回ったものの、 全量供給への変更等により、売上は計画を大幅に上振れて着地。

対前年・期初予想との比較



<前期比>

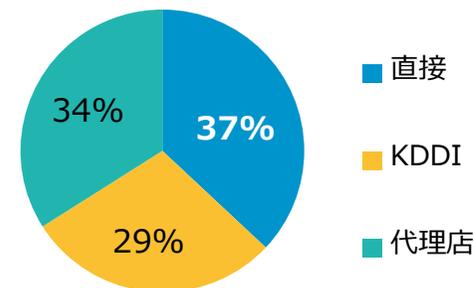
売上高：+38.5%
管理電力：+18%

<期初予想比>

売上高：12.0%
管理電力：▲7%

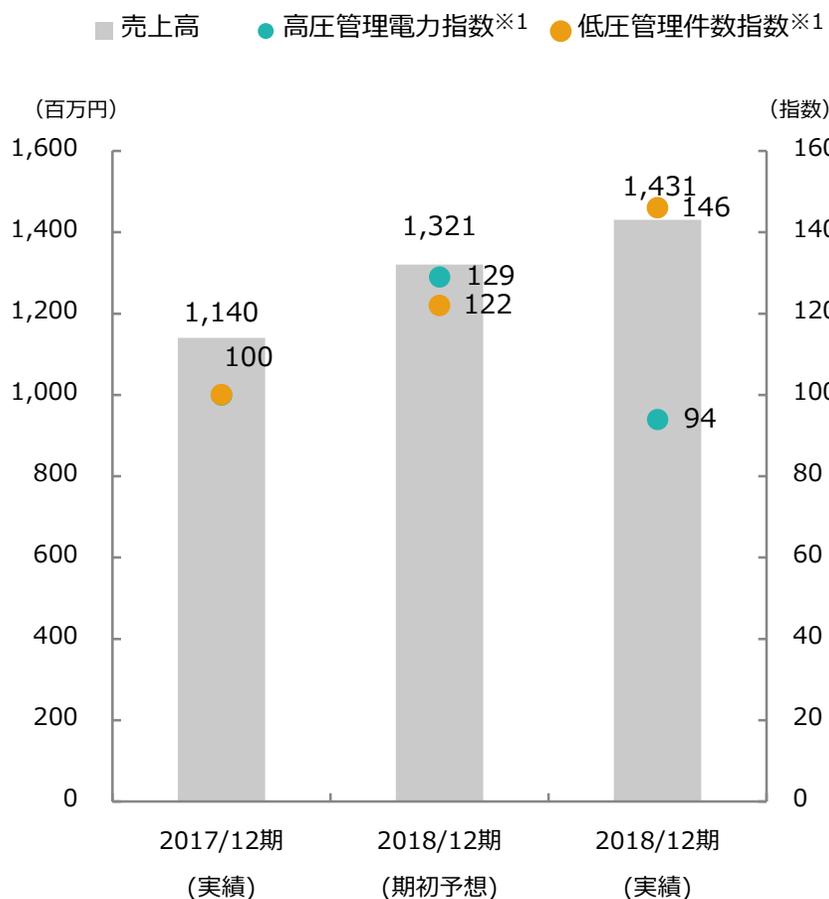
- 前期までスキーム変更の影響で減収だったエネルギーエージェントサービスが増収に転じる
- 管理電力の増加は想定を下回ったものの、全量供給契約の浸透等により、4割近い増収を達成

<販路別販売構成比>



需給管理契約件数は、他社からの切り替えもあり計画を達成。 低圧管理件数は大幅に増加し、大幅増収を達成。

対前年・期初予想との比較



<前期比>

売上高：+25.5%
 高圧管理電力指数：▲6%
 低圧管理件数指数：+46%

<期初予想比>

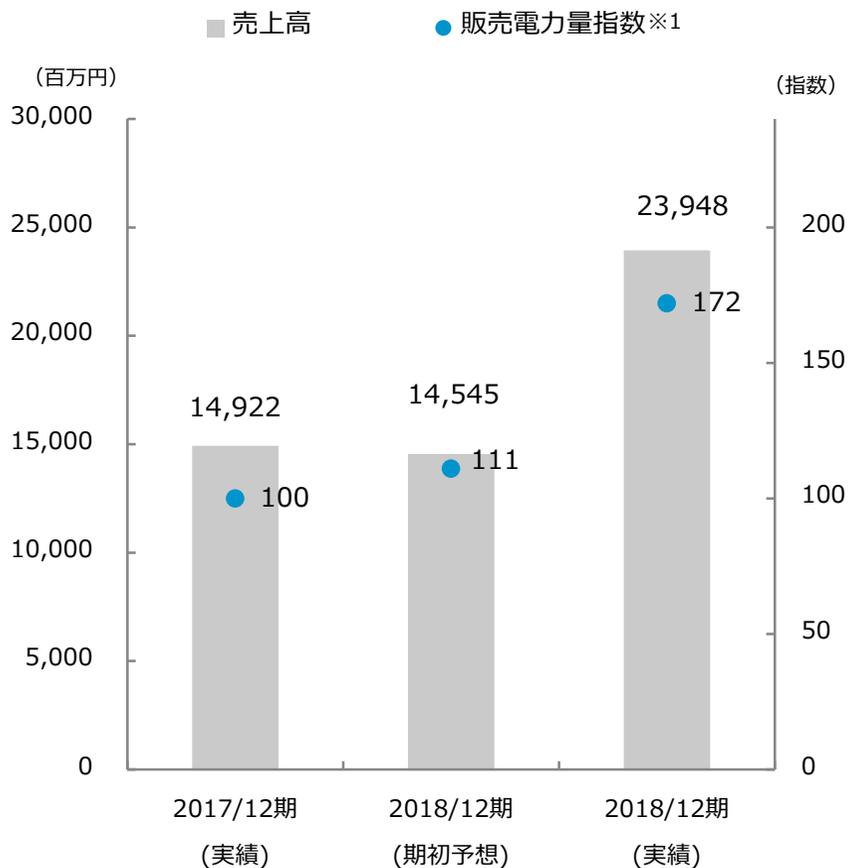
売上高：+8.4%
 高圧管理電力指数：▲27%
 低圧管理件数指数：+20%

- 低圧管理件数は、KDDIを中心に既存顧客の順調な契約件数拡大を背景に前年比で+46%に拡大
- 高圧管理電力は予想を下回り、顧客の離脱をカバーできずに前年比でも6%減とマイナスとなる
- 低圧管理件数の想定を上回る増加もあり、売上高は予想を上回る前年比で25%増収を達成

注釈(1)：指数は2017/12期を100として算出

契約電源の確保および顧客の電力需要増大により、 電力卸取引は調達、販売共に取扱電力量の大幅増加を達成。

対前年・期初予想との比較



<前期比>

売上高：+60.5%
販売電力量指数：+72%

<期初予想比>

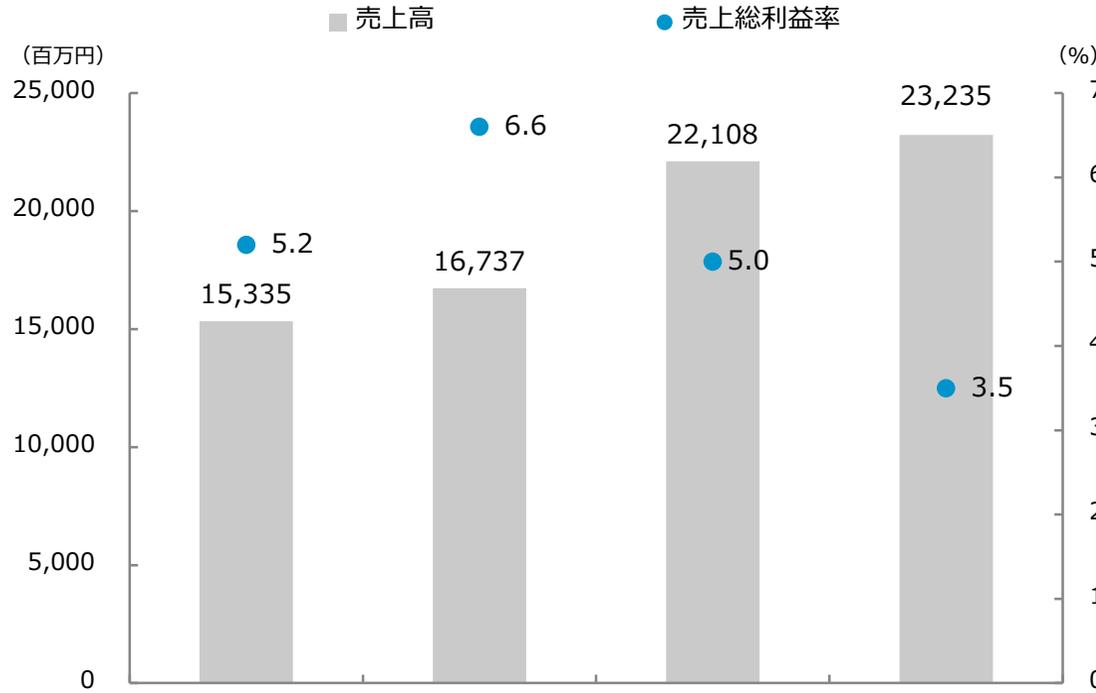
売上高：+64.7%
販売電力量指数：+55%

- 安定かつ安価な契約電源からの調達が進展するとともに、顧客の電力需要が増大
- 調達、販売ともに取扱電力量が増加
- 販売電力量は前年比で1.7倍強増加し、売上は期初予想を大幅に上回る6割増収を達成した

注釈 (1) : 指数は2017/12期を100として算出

厳冬や猛暑の影響が尾を引き、 売上総利益率は前年同期を下回る状況で推移。

売上高・売上総利益率の四半期推移



【前年同期比】	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	+23.1%	+38.6%	+43.2%	+73.1%
売上総利益	+4.2%	▲8.3%	+8.6%	▲23.4%

第2四半期の減益要因

- 契約電源の確保により、市場リスクの軽減が図られたものの、利益が抑制

第4四半期の減益要因

- 夜間休日の市場単価の予想以上の高騰で電力調達コストが大幅に増加
- インバランス料金（8月の市場単価高騰、9月の北海道の広域災害等により）の増加が大きく影響

電力卸取引やエネルギーエージェントサービスの拡大に伴い、
資産では売掛金や未収入金、負債では買掛金が大幅に増加。

資産の部

(百万円)

科目	2017/12 末時点	2018/12 末時点	差
現金及び預金	4,397	3,073	▲1,324
売掛金	4,441	8,805	+4,364
営業未収入金	2,534	2,428	▲106
商品	8	4	▲4
仕掛品	135	1	▲133
繰延税金資産	203	466	+262
未収入金	5,019	7,733	+2,713
流動資産合計	18,168	24,384	+6,215
有形固定資産合計	5,510	5,329	▲181
無形固定資産合計	1,028	1,053	+25
投資その他の資産合計	1,186	1,379	+192
固定資産合計	7,725	7,762	+36
資産合計	25,894	32,146	+6,252

負債・純資産の部

(百万円)

科目	2017/12 末時点	2018/12 末時点	差
買掛金	4,962	10,104	+5,141
有利子負債	8,947	6,682	▲2,264
未払金	4,658	6,459	+1,801
預り金	1,235	1,762	+526
流動負債合計	20,190	25,600	+5,410
有利子負債	1,242	1,538	+295
長期未払金	395	329	▲65
繰延税金負債	256	439	+182
固定負債合計	1,950	2,364	+414
負債合計	22,140	27,965	+5,824
株主資本合計	3,049	3,229	+179
その他の包括利益累計額合計	394	606	+212
純資産合計	3,753	4,180	+427
負債・純資産合計	25,894	32,146	+6,252

法人需要家の幅広いニーズへの対応やDRサービスの実用化など、業界の課題に対して様々なサービスを提供開始。

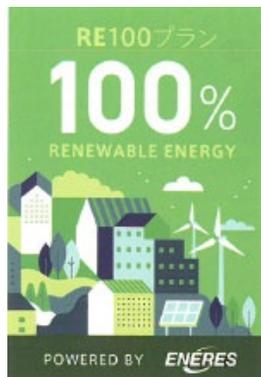
2018年4月1日

法人需要家向けに「グリーンメニュー」の提供開始

- 電力使用におけるCO2排出量を削減したい法人需要家のニーズに応える新メニュー

RE100メニュー

(再エネ100%)



(調整後排出係数)
0.464kg-CO2/kWh

ノンカーボンメニュー

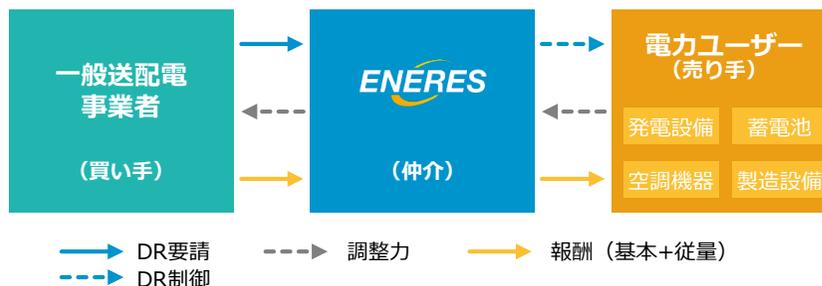
(CO2排出量ゼロ)



(調整後排出係数)
0kg-CO2/kWh

2018年7月1日

調整力としてのDRサービスの開始



2018年8月2日

クラウド型検針システムの提供開始

- KDDIの法人向け「テナントメーター検針サービス」として販売





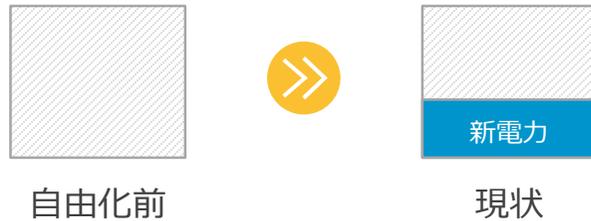
2. 今後の成長に向けて

エナリスを取り巻く環境の変化

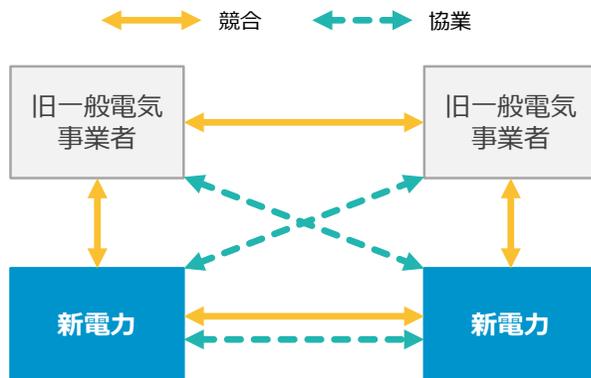
新電力同士の競争から旧一般電気事業者を含めた生き残り競争へ変化。
制度改革の始まりも控え、中長期の成長に向けて「進化」が求められる。

競争フェイズ

新電力のシェアアップ



旧一般電気事業者を含めた生き残り競争の激化



電力システム改革



■ 一般送配電事業者・送電事業者が、小売電気事業や発電事業を行うことが禁止へ

従来型の新電力のビジネスモデルの進化が求められる

事業シナジーを最大限に発揮出来る体制により、
中長期の成長を見据えた取組みを推進していく。

電源調達の安定化



営業力の強化



顧客基盤の強化



新サービスの創出



KDDI

顧客基盤
営業体制
ICT技術
コンシューマー向け事業

ENERES

新電力向け需給管理
VPP等の取組み
法人需要家向け事業

JPOWER

豊富な電源
電力卸取引の知見
海外展開

市場依存度の大幅な削減（調達電源の安定化）

資本業務提携により、より柔軟な電源の利用、バイイングパワーの強化をもたらし、市場に左右されない体質への変化を目指す。

1. 「J-Power」による電力調達サポート



2018年3月期 販売電力量（国内）※1

67,090 GWh



電源調達ポートフォリオ

- 契約電源の調達比率を大幅に拡大し、収益性を確保したポートフォリオを実現

2. 「KDDI」との協働調達・共同運用

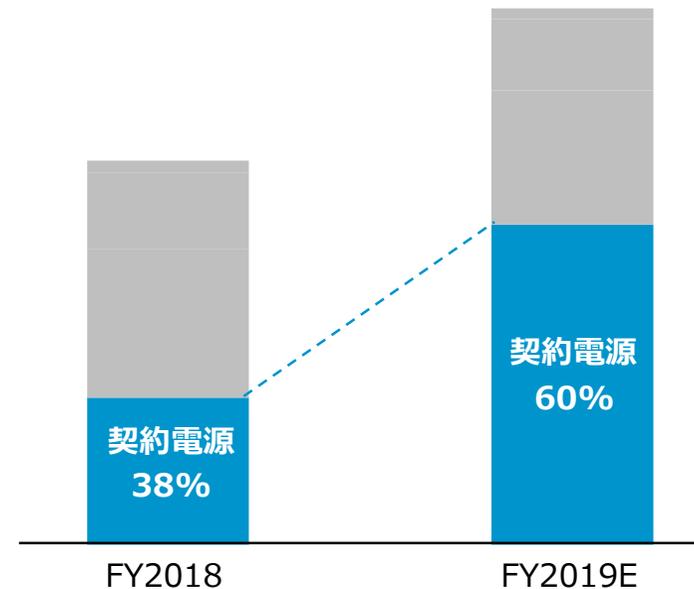


低圧部門販売電力量シェア※2

第**2**位



3. 各エリアでの調達ポートフォリオの最適化



出所(1)：電源開発株式会社開示資料
出所(2)：資源エネルギー庁開示資料

実証実験等を通して培ったノウハウを軸に、 分散型エネルギー社会を見据えた新サービスの創出を目指す。



ノウハウを結集させた新サービスの創出

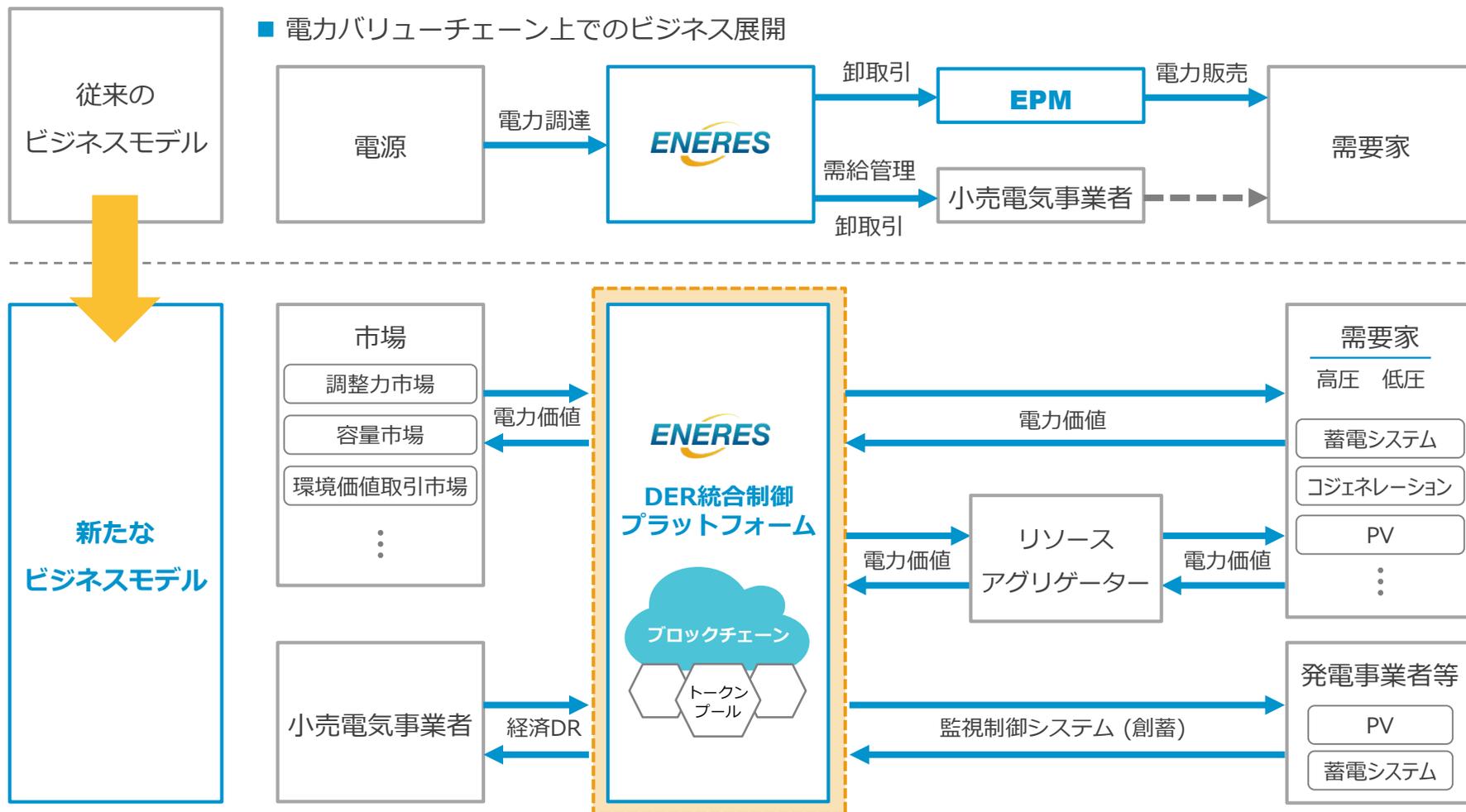
目的

電力価値（kWh, kW, ΔkW, 環境価値）取引システムを開発
PPSへのサービスとして提供できるシステムを構築

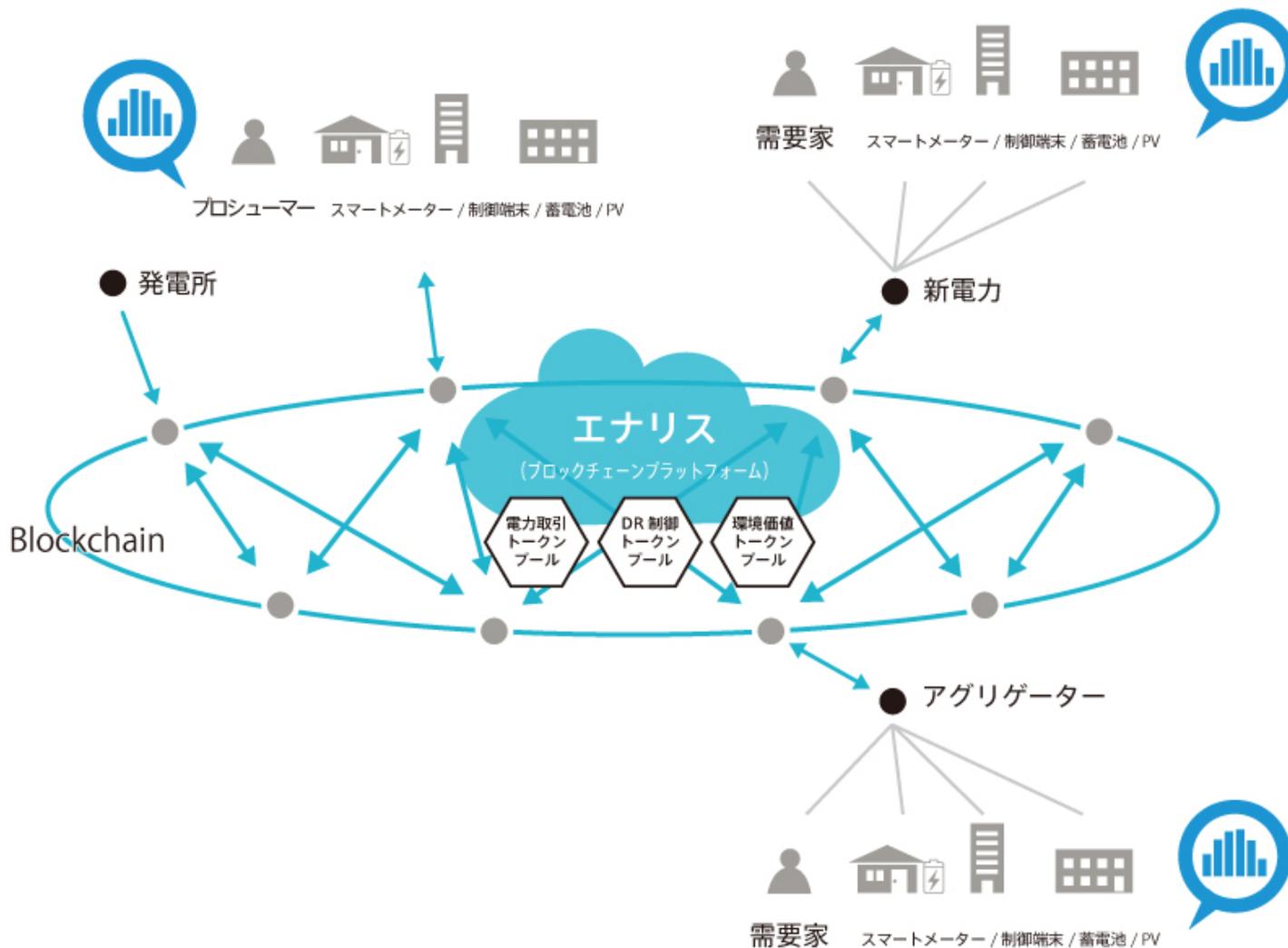
開発方針

- 全ての顧客（高圧/低圧、法人/個人）が保有する分散型エネルギー資源（DER）を制御可能にする
- 分散型エネルギーリソースを保有しない顧客のネガワットも制御可能にする
- 他の事業者との共用化を進める

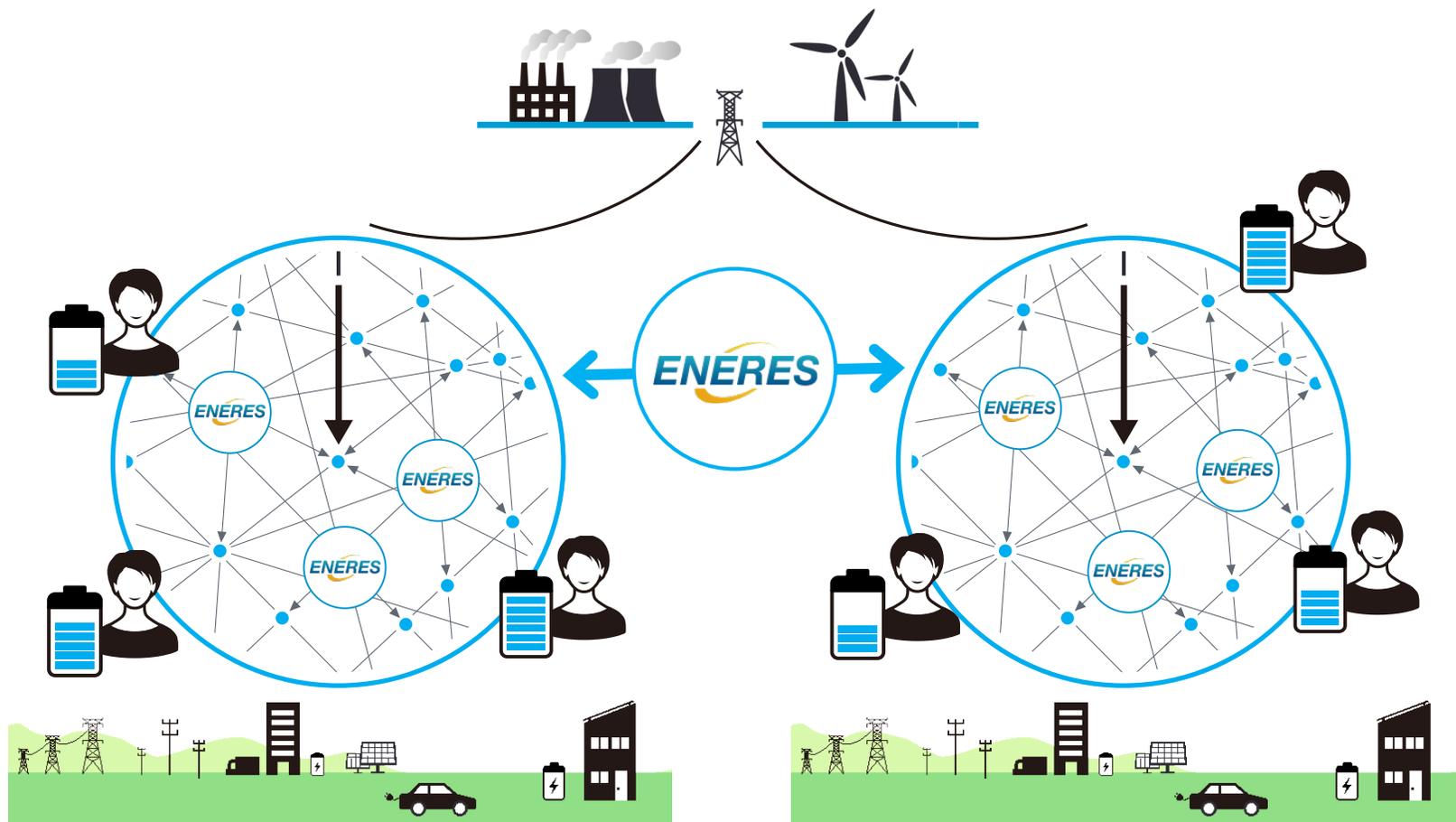
バーチャルパワープラント技術を活用して、 双方向の電力価値取引を可能とするプラットフォームの構築に挑戦していく。



DER統合制御プラットフォーム内では ブロックチェーンのリアルタイムのトークン取引を可能とする。



ユーザー、コミュニティ同士で、電気を自由に融通できる
いままでになかった新しい電気の価値を創造していく。





Appendix. サービス区分

事業部門	サービス内容	顧客別サービス区分 (売上総利益の構成イメージ)	従来の事業区分 (売上総利益の構成イメージ)
エネルギーエージェントサービス (EAサービス) (旧エネルギーサービス)	<ul style="list-style-type: none"> 需要家への電力販売 (エネルギーエージェントサービス) FALCON SYSTEM販売、蓄電池、DRサービスの提供 	<p>法人需要家向けサービス</p> <p>エネルギーエージェントサービス</p>	<p>エネルギーマネジメント事業</p> <p>エネルギーサービス 需給管理サービス</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> HEMS・MEMS販売 		
小売電気事業者向け 需給管理サービス	<ul style="list-style-type: none"> 新電力設立支援、需給管理業務代行、コンサルティング 	<p>新電力事業者向けサービス</p> <p>需給管理サービス 電力卸取引</p>	
電力卸取引	<ul style="list-style-type: none"> 新電力への電力販売 余剰電力の市場や一般電気事業者への販売 		<p>パワーマーケティング事業</p> <p>電力卸取引 その他</p>
電源開発等	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの発電所開発および販売 (新規案件停止) 販売発電所のメンテナンス 	<p>その他</p>	

注釈：上記データについては2018/12期の実績

エナリスは、
電力システムの変革に挑み、
お客様の想像を超えた、新しい価値を
創造します。



株式会社エナリス

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-5-1 御茶ノ水ファーストビル 14F

Tel:03-6657-5453 Fax:03-6657-5429

東証マザーズ (6079)